

見て触って理解する 【名古屋開催】

熱可塑性エラストマー講座

◆日時 : 2018年10月10日(水) 10:00~16:00

◆会場 : ウィンクあいち 12F 1206【名古屋・中村区】

◆聴講料 : 1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師 : エラストマー ソリューションズ カンパニー 代表 柳澤 秀樹 氏

TPEの用途拡大に伴い生産量も増加し、国産のTEPメーカー、種類、グレードも増えているなか、加えて輸入品も同様に増え、TPE材料の選択枝が過剰状態ともいえる状況となっています。即ち、TPEは成長段階から競合段階になりつつあるように見えます。しかし、一般には欧米に比べまだまだTPEの使用比率が低い状態といえます。TPEは加硫ゴムに比較して軽量化ができ、成形サイクルタイム短縮による生産性改善・省エネルギー、リサイクル性といった特性からあらゆる産業分野で貢献できることから用途開発は今後大きく期待されています。

本セミナーではゴムや他のTPE,プラスチックの代替、新規用途開発を企画する際の材料選択、加工方法等を具体化する参考となるように、受講者が見て、触って理解できるよう座学を超えた体験できるセミナーを目標としています。営業、技術、商品開発など、TPE、ゴムプラスチック材料・製品に携わる方々への実務に役立つ情報を提供します。

1. 熱可塑性エラストマー(TPE)とは

1-1. TPEの歴史

1-2. TPEとゴム、プラスチックの違い

2. TPE材料の種類/構造/特性

2-1. TPE材料の種類

2-2. TPE材料の各論-構造/特性

2-3. TPE材料の高機能化

2-4. TPE材料の耐久性

2-5. TPE材料総括と選択基準

3. TPE材料の成形技術

3-1. 代表的成形技術

3-2. 最新の成形技術と加飾技術

3-3. 異材接合

3-4. TPEの表面2次加飾

4. TPEの成形不良

4-1. 不良原因と解決策

4-2. 不良改良の成形技術例

5. TPEのリサイクルと用途

6. TPE材料採用の要因

7. TPE材料のコスト比較

8. TPE材料の市場

8-1. マーケット動向

8-2. TPEメーカー動向

9. TPE材料の用途例

9-1. 自動車関連用途

9-2. 非自動車関連用途

10. 少子高齢化社会とエラストマーの役割

11. 資料

(TPE材料の種類/構造/特性の詳細: 各社カタログ、参考資料)

『熱可塑性エラストマー【名古屋開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送